

次の問に答えよ.

- (1) 次の不等式をみたす実数  $x$  の範囲を求めよ.

$$x^4 - 2x^3 - x + 2 \leq 0$$

- (2) 次の不等式をみたす複素数  $z$  の範囲を複素数平面上に図示せよ.

$$|z|^4 - 2|z|^3 - |z| + 2 \leq 0$$

- (3) 次の不等式をみたす複素数  $z$  の範囲を複素数平面上に図示せよ.

$$|z - iz - 1 - i|^4 - 2|z - iz - 1 - i|^3 - |z - iz - 1 - i| + 2 \leq 0$$

(17 大阪教大 2)

【答】

(1)  $1 \leq x \leq 2$

(2) 略

(3) 略

【解答】

- (1) 不等式  $x^4 - 2x^3 - x + 2 \leq 0$  の左辺を因数分解し

$$(x-1)(x-2)(x^2+x+1) \leq 0 \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

$x$  は実数より

$$x^2 + x + 1 = \left(x + \frac{1}{2}\right)^2 + \frac{3}{4} > 0$$

であるから、 $\textcircled{1}$ をみたす実数  $x$  の範囲は

$$1 \leq x \leq 2$$

……(答)

- (2)  $|z|$  は 0 以上の実数であるから、(1) より

$$1 \leq |z| \leq 2$$

となる.

よって、 $z$  の範囲は  $O$  を中心とする半径 1 と半径 2 の同心円にはさまれた右図の斜線部分である (境界を含む).

- (3)  $t = |z - iz - 1 - i|$  とおくと、 $t$  は 0 以上の実数であり

$$t^4 - 2t^3 - t + 2 \leq 0$$

であるから、(1) より

$$1 \leq t \leq 2$$

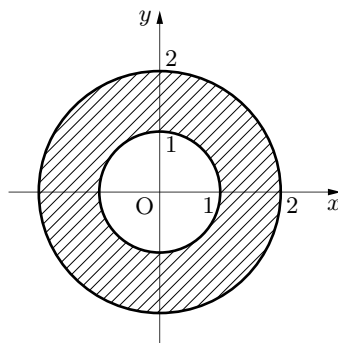
すなわち

$$1 \leq |z - iz - 1 - i| \leq 2$$

となる. ここで

$$|z - iz - 1 - i| = |1 - i| \left| z - \frac{1+i}{1-i} \right| = \sqrt{2} |z - i|$$

であるから



$$1 \leq \sqrt{2}|z - i| \leq 2$$

すなわち

$$\frac{\sqrt{2}}{2} \leq |z - i| \leq \sqrt{2}$$

となる.  $z$  の範囲は  $i$  を中心とする半径  $\frac{\sqrt{2}}{2}$  と半径  $\sqrt{2}$  の同心円にはさまれた右図の斜線部分である (境界を含む).

